

収穫期・みつ症予測

令和5(2023)年7月24日
栃木県農業試験場

農業試験場において**収穫始は幸水が8月10日、豊水が8月30日**と平年より1週間程度早まると予測されますので適期収穫に努めましょう。

また、現時点では豊水の**みつ症の発生程度は平年と比べ少ない「微」と**予測されます。

1. 農業試験場における収穫期予測

品種	収穫始			収穫盛			(参考) 満開日
	本年	平年差	昨年差	本年	平年差	昨年差	
幸水	8/10	-8日	-7日	8/22	-7日	-9日	4/10
豊水	8/30	-5日	-2日	9/12	-3日	-4日	4/7
にっこり	10/3	-6日	-8日	10/16	-7日	-1日	4/3

※平年差、昨年差が-は早まることを、+は遅れることを示す

2. 農業試験場におけるみつ症予測(豊水)

予測値	発生程度	平年	昨年
0.1	微	0.4	0.4

※値は果実の障害程度(0~3)の平均値を表す
障害程度 0:障害なし、1:出荷可能、2:直売可能、3:販売不可

予測に用いた気温	今年	平年	平年差
満開日から38日間の平均気温 ^z	15.4℃	15.1℃	0.2
収穫前60日~41日の平均気温 ^y	26.8℃	24.5℃	2.3
【参考】満開後100日の果実比重	1.038	1.036	0.001

^z:この期間の気温が高いとみつ症の発生率が高くなる^y:この期間の気温が低いとみつ症の発生率が高くなる